

2025
10月より

新オプション検査！
InBody測定検査を始めました

InBody380N

Portable InBody for Healthcare



InBody測定検査費用 : 2,200 円 (税込)

ご予約・お問合せ
0466-23-3211

医療法人社団 藤順会 藤沢順天医院



藤沢総合健診センター

〒251-0024 神奈川県藤沢市鵜沼橋1-17-11



ID	身長	年齢	性別	測定日時
Jane Doe	156.9cm	51	女性	2024.05.04. 09:46

体成分分析 Body Composition Analysis

体を構成している	体水分量 (L)	27.5 (26.3 ~ 32.1)
筋肉を作る	タンパク質量 (kg)	7.2 (7.0 ~ 8.6)
骨を丈夫にする	ミネラル量 (kg)	2.63 (2.44 ~ 2.98)
余ったエネルギーを保存する	体脂肪量 (kg)	21.8 (10.3 ~ 16.5)
上記4つの成分を合計すると	体重 (kg)	59.1 (43.9 ~ 59.5)
細胞の健康状態に比例する	位相角 (°)	4.3

蓄水量: -0.5kg

筋肉-脂肪 Soft Lean-Fat Analysis

	低	標準	高
体重 (kg)	55 70 85 100 115 130 145 160 175 190 205 %	59.1	
筋肉量 (kg)	70 80 90 100 110 120 130 140 150 160 170 %	35.1	
体脂肪量 (kg)	40 60 80 100 160 220 280 340 400 460 520 %	21.8	

肥満指標 Obesity Index Analysis

	低	標準	高
BMI (kg/m ²)	10.0 15.0 18.5 21.0 25.0 30.0 35.0 40.0 45.0 50.0 55.0	24.0	
体脂肪率 (%)	8.0 13.0 18.0 23.0 28.0 33.0 38.0 43.0 48.0 53.0 58.0	36.9	

部位別筋肉量 Segmental Lean Analysis



部位別体脂肪量 Segmental Fat Analysis



体成分履歴 Body Composition History

	23.10.10 09:15	23.10.30 09:40	23.11.02 09:35	23.12.15 11:01	24.01.12 08:33	24.02.10 15:50	24.03.15 08:35	24.05.04 09:46
体重 (kg)	65.3	63.9	62.4	61.8	62.3	60.9	60.5	59.1
筋肉量 (kg)	35.6	35.5	35.2	35.2	35.3	35.2	35.3	35.1
体脂肪量 (kg)	26.9	26.0	24.4	24.1	24.5	23.5	22.8	21.8
体脂肪率 (%)	41.3	40.7	39.2	39.0	39.4	38.6	37.8	36.9
BMI (kg/m ²)	26.5	25.9	25.3	25.0	25.3	24.7	24.5	24.0

 最近 全体

InBody点数 InBody Score

68/100点

体成分の総合点数です。
筋肉量がとても多いと100点を超えることもあります。

体型評価 Body Type



体重調節 Weight Control

適正体重	51.7 kg
体重調節	- 7.4 kg
脂肪調節	- 9.9 kg
筋肉調節	+ 2.5 kg

研究項目 Research Parameters

骨格筋量	19.6 kg (19.5 ~ 23.9)
基礎代謝量	1176 kcal
骨格筋指数(SMI)	5.8 kg/m ²

筋肉均衡 Lean Balance

上半身均衡	<input checked="" type="checkbox"/> 均衡	<input type="checkbox"/> やや不均衡	<input type="checkbox"/> 不均衡
下半身均衡	<input type="checkbox"/> 均衡	<input checked="" type="checkbox"/> やや不均衡	<input type="checkbox"/> 不均衡
上下均衡	<input type="checkbox"/> 均衡	<input checked="" type="checkbox"/> やや不均衡	<input type="checkbox"/> 不均衡

栄養評価 Nutrition Evaluation

タンパク質量	<input checked="" type="checkbox"/> 良好	<input type="checkbox"/> 不足	
ミネラル量	<input checked="" type="checkbox"/> 良好	<input type="checkbox"/> 不足	
体脂肪量	<input type="checkbox"/> 良好	<input type="checkbox"/> 不足	<input checked="" type="checkbox"/> 過多

内臓脂肪レベル Visceral Fat Level

12 | 低 10 高

部位別周囲長 Segmental Circumference

首	36.0 cm
胸部	95.2 cm
腹部	89.9 cm
臀部	32.3 cm
右腕	32.6 cm
左腕	98.3 cm
右太もも	53.1 cm
左太もも	52.6 cm

[000/000/000]

体成分分析 Body Composition Analysis

人の体は大きく分けて体水分・タンパク質・ミネラル・体脂肪で構成されています。これらの成分の均衡がとれている時に、我々の体は健康な状態と言えます。

体水分量 Total Body Water

健康者の体重の約50~70%が水分であり、体水分は摂取した栄養素を体の細胞に届け、老廃物を外に排出できるよう運搬の役割をします。

タンパク質量 Protein

タンパク質は体水分と共に筋肉を構成する主な成分です。タンパク質が足りないことは細胞の栄養状態がよくないことを意味します。

ミネラル量 Minerals

ミネラルの約80%は骨にあり、人体を支持する役目をします。足りないと骨粗鬆症や骨折の危険性が高まります。

体脂肪量 Body Fat Mass

食事で摂取した栄養素は消化吸收の後、活動に必要なエネルギーとして使われますが、余分なエネルギーは脂肪細胞に蓄積され、肥満の原因になります。

位相角 Whole Body Phase Angle

50kHzの交流電流が右半身の細胞膜を通過する際に計測される抵抗を角度で表しており、細胞の構造的完成度に比例します。

筋肉・脂肪 Soft Lean-Fat Analysis

体を構成している筋肉と体脂肪の均衡を表します。体重・筋肉量・体脂肪量の各棒グラフの先端を結んだ形によって、普通型・強靱型・肥満型等に分かれます。



筋肉量は主に体水分とタンパク質で構成されている除脂肪軟組織を意味し、骨格筋・内臓筋・心臓筋などを含む筋肉成分の総量です。

肥満指標 Obesity Index Analysis

BMI(kg/m²)

体格指数(Body Mass Index)といって、身長と体重のみで肥満可否を判定するため、見かけの肥満度を意味します。

$$\text{BMI} = \text{体重(kg)} \div \text{身長(m)}^2$$

体脂肪率(%)

体脂肪率は体重に対する体脂肪の割合を意味します。

$$\text{体脂肪率} = \text{体脂肪量(kg)} \div \text{体重(kg)} \times 100$$

部位別筋肉量 Segmental Lean Analysis^{*1}

腕・体幹・脚の筋肉量を分析します。筋肉量は普通の運動量や活動量によって変動するため、運動効果をそのまま表す項目です。量だけでなく、評価も表示するので、現在の体重に対する各筋肉量の多さを確認することができます。

部位別体脂肪量 Segmental Fat Analysis^{*1}

腕・体幹・脚の体脂肪量を分析し、標準体重に対する各体脂肪量の多さを評価します。

体成分履歴 Body Composition History

測定時に同じIDで測定すると、そのIDの履歴データが折れ線グラフで最大8件まで表示されます。

InBody点数 InBody Score^{*2}

体成分の状態を分かりやすく点数化して表示します。80点を基準に筋肉量と体脂肪量の均衡を基に評価しています。

体型評価 Body Type^{*2}

BMIと体脂肪率により体型評価を行います。身長、体重だけでは分からない身体の中身も考慮して評価するので、より正確な評価が可能です。

体重調節 Weight Control^{*2}

理想的な体成分均衡になるための筋肉調節量と脂肪調節量を意味します。適正体重は体成分状態を考慮するため、筋肉量が標準より多い人の場合、適正体重が標準を上回ることがあります。

総合評価 Total Evaluation^{*2}

体成分測定結果を誰でも簡単に判定できるようにした項目です。チェック(✓表示)が良好・標準・均衡に多ければ望ましい状態であり、それ以外に多ければ、健康に影響を及ぼす体成分均衡の崩れが懸念されます。各評価はInBodyから提供される標準範囲を基準にしており、その標準範囲は標準体重で持つべき理想的な値を意味します。

研究項目 Research Parameters^{*2}

栄養評価や生活習慣の指導に役立つ項目を中心に構成されています。例えば、随意筋のみを意味する骨格筋量、生命維持に最低限必要なエネルギー量の基礎代謝量、腹部脂肪評価で活用できる腹囲などの項目を提供します。

インピーダンス Impedance

部位別・周波数別にインピーダンス情報を表示します。インピーダンスは周波数を持つ交流電流が体水分に沿って流れる際に発生する抵抗であり、体成分を算出するための基データです。また、InBody測定が最後まで正常に行われた場合、インピーダンスは各部位と周波数に相応するパターンが計測されるので、測定エラーを判定できる指標になります。

*1 部位別情報は、管理者による機器の設定に応じて表示形式が異なる場合があります。

*2 結果用紙の右側に表示される情報は、管理者による機器の設定に応じて説明と異なる場合があります。